

ベクトル海外事業本部
中国マーケティング・リスク事例メールマガジン配信サービス開始

株式会社ベクトル（本社：東京都港区、代表取締役社長：西江 肇司、東証プライム：6058、以下ベクトル）は、中国在住 PR コンサルタントが厳選したリスク事例の最新情報をお届けする“中国マーケティング・リスク事例メールマガジン”の配信を12月より開始いたします。



Case Study

グローバル企業の経営層が常にウォッチングしたい、中国マーケティングに纏わるリスクをベクトルチャイナが事例で紹介。

中国マーケティング・
リスク事例メールマガジン

—ベクトルチャイナ有料配信—

30,000円
年間受信料金（税込）

vector 

■ サービス開始の背景

昨今、中国市場では SNS を活用したマーケティングが当たり前となりましたが、発信するコンテンツや商品が必ずしもネットユーザー（消費者）へ意図する印象を与えられるとは限りません。また、企業イメージを左右するリスクはリアルタイムで対応しなくてはならず、日ごろの企業管理体制が問われるクライシス事例も少なくありません。コロナ禍により海外現地へ赴くことが難しい状況が続いておりましたが、グローバルビジネスパーソンにとってはどんな状況下でも各地の活きた情報をリアルタイムで得ることが必須です。

このような社会背景のもと、ベクトル海外事業本部の強みである現地でのノウハウと最新情報を基に中国マーケティングにおけるリスク事例資料をお送りすることで、日ごろの管理体制をサポートいたします。

■ メールマガジン詳細

- ・年間受信料：30,000 円（税込み）
- ・月 1 回ペースの配信（ニュース発生時に基づく）*1
- ・年 1 回のリスクマネージメントセミナー無料招待、資料提供
- ・年 1 回の 315 晚会レポートを配信*2
- ・会員向け業界専門レポートを 10 万円（税別）で提供（オプション・要相談）

※1 →メールマガジンの配信開始は申込月の翌月からとなります。

※2 →315 晚会とは、中国の国営テレビ CCTV が「消費者に不利益を与えたとされる企業・団体」を取り上げる番組のことであり、危機管理の観点で非常に重要なコンテンツです。

■ 掲載コンテンツサンプルイメージ

ネガティブ事例共有：商品キャッチコピーの不適切表現による炎上

【事例概要】

化粧品のパッケージ
不適切表現による炎上の例



9月下旬、メンズ化粧品ブランドA社は、キャッチコピーに女性を称するような内容が含まれた広告を小紅書(RED)に掲載し、物議を醸した。低俗なキャッチコピーを用いたマーケティングを行っていることを非難を浴びたが、A社はカスタマーサービスを通じて、「受け取り方の間違」の主張を行った。

2022年9月30日、A社は謝罪声明を発表し、アカウント運営者やレビュー投稿者に対しては厳しく対処するとともに、広告を削除した。

※サンプル掲載内容はイメージであり、実際に発生した事例ではございません

ネガティブ事例共有：商品キャッチコピーの不適切表現による炎上

2022年 9月下旬

2022年 9月29日 午前

2022年 9月30日 午後

2022年 10月1日

【事例概要】

A社が小紅書(RED)で議論の的になる広告を掲載。メンズ化粧品ブランドA社は、男性の少量使用時の使用状況を示す広告を掲載した。そのキャッチコピーには「キャッチ」に「は、議論の的になる内容が盛り込まれた。

A社が謝罪声明を発表し、広告を削除。9月30日午後、A社がWeibo(小紅書)で公式アカウントを通じて謝罪声明を発表した。「広告を掲載した内容が不適切な表現による炎上を招き、消費者に不快な印象を与えたことについて、深く反省し、謝罪いたします。関連する内容については、迅速に削除し、再発防止策を講じます。今後、類似した事例は厳しく対応してまいります。」

2022年9月30日午後、A社がWeibo(小紅書)で公式アカウントを通じて謝罪声明を発表した。「広告を掲載した内容が不適切な表現による炎上を招き、消費者に不快な印象を与えたことについて、深く反省し、謝罪いたします。関連する内容については、迅速に削除し、再発防止策を講じます。今後、類似した事例は厳しく対応してまいります。」

【事例概要】

広告内容が多岐にわたるプラットフォームで掲載された、メディアインフルエンサーによる炎上。一部のインフルエンサーが、A社の商品を試用し、その効果や使用感をSNS上で共有した。その結果、A社の商品に対する評価が低下し、炎上を招いた。A社は、この事態を深刻に受け止め、迅速に謝罪し、対応した。

メディアインフルエンサーは、この事例についてSNS上で謝罪声明を発表した。A社は、この事例を深刻に受け止め、迅速に謝罪し、対応した。

※サンプル掲載内容はイメージであり、実際に発生した事例ではございません

※実際のメールマガジンには、類似の事例の参考画像が掲載されます

※サンプル掲載の内容はイメージであり、実際に発生した事例ではございません。

■ メールマガジン登録方法

以下 URL をクリックし、お申込みをお願いいたします。

https://willap.jp/p/acc_3151/vec_risk_china/

■ 本サービスに関するお問い合わせ

株式会社ベクトル 海外事業本部（星・宮川）

TEL：03-6821-6542/FAX：03-6674-2730

E-MAIL：overseas-info@vectorinc.co.jp

【株式会社ベクトル海外事業本部 部署紹介】

ベクトルはアジア 10 拠点で事業を展開するコミュニケーションカンパニーとして、「海外でモノを広めたい」企業様、自治体様の PR・マーケティング支援を行っています。

最新の『PRWEEK』では「アジアパシフィックエリアでの総合 PR 会社 売上第 1 位」に認定され、圧倒的な存在感と実績を有しています。

日本で培った最先端の PR 手法と、海外の「現地事情」やトレンドに合わせた PR 施策や、進出前、進出時の市場調査、ブランディング、認知拡大/インバウンドプロモーション、

販促プロモーション等様々なご要望にお応えしています。

URL : <https://vectorgroup-international.com/>

【株式会社ベクトル 会社概要】

会社名 : 株式会社ベクトル

所在地 : 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 18F

設立 : 1993年3月30日

代表者 : 代表取締役 西江 肇司

資本金 : 2,880 百万円 (2022年2月28日現在)

事業内容 : PR 業務代行・コンサルティング、ブランディング業務、IRコミュニケーション、
キャストイング、リスクマネジメント業務、マーケティングリサーチ業務、イベント
の企画/実施、SNS コミュニケーション、マーケティング等

URL : <http://www.vectorinc.co.jp/>